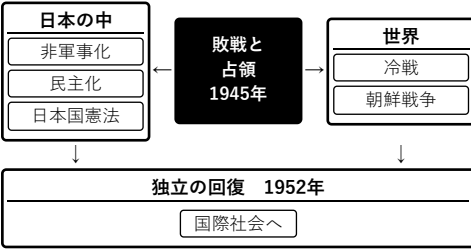


1 全体像	2・3 占領	4・5 民主化	6・7 冷戦	8・9 独立の回復	10・11 外交	12 まとめ
-------	--------	---------	--------	-----------	----------	--------

1 この単元の全体像 ― 戦後の日本は、どのように生まれ変わり、国際社会にもどった？

このページのゴール
 敗戦から日中平和友好条約までの流れと、この単元で学ぶ5つのことを、ざっと言える

②後半では、1945年8月に日本が降伏し、第二次世界大戦が終わったことを学びました。戦後の日本は、連合国軍に占領（せんりょう）され、新しい憲法のもとで民主的な国に生まれ変わりました。そのころ世界では、アメリカとソ連が対立する冷戦が始まり、日本は1952年に独立を回復して、国際社会にもどっていきます。



① 占領と戦後のくらし
 くわしくは2・3ページ

占領と、戦後の苦しいくらしを学びます。

② 民主化と日本国憲法
 くわしくは4・5ページ

民主化の改革と、新しい憲法を学びます。

③ 冷戦の始まり
 くわしくは6・7ページ

世界の東西の対立と、アジアの戦争を学びます。

④ 独立の回復と55年体制
 くわしくは8・9ページ

独立の回復と、国際連合への加盟を学びます。

⑤ 緊張緩和と日本の外交
 くわしくは10・11ページ

核兵器への反対と、近くの国との国交を学びます。

1945年		1946年	1947年	1949年
ポツダム宣言の受け入れ・連合国軍の占領が始まる・国際連合ができる（2・4・6）		日本国憲法の公布（こうふ）（5）	日本国憲法の施行（しこう）・教育基本法（5）	中華人民共和国ができる（6・7）
1950年	1951年		1952年	1955年
朝鮮（ちょうせん）戦争・警察予備隊（けいさつよびたい）（7・8）	サンフランシスコ平和条約・日米安全保障（あんぜんしょう）条約（8）		独立の回復（8）	55年体制・アジア・アフリカ会議（7・9）
1956年	1960年	1965年	1972年	1978年
日ソ共同宣言・国際連合に加盟（9）	安保闘争（あんぱとうそう）（9）	日韓基本条約（11）	沖縄の返還（へんかん）・日中共同声明（11）	日中平和友好条約（11）

この単元の問い
 戦後の日本は、どのように生まれ変わり、国際社会にもどった？（答えは12ページ）

この単元の解説記事（図と例題つき）：[かてきょノート \(katekyo-note.com\)](https://katekyo-note.com/)
<https://katekyo-note.com/%e3%80%90e4%b8%ad3%e7%a4%be%e4%bc%9a%e3%83%bb%e6%ad%b4%e5%8f%b2%e3%80%91%e6%88%a6%e5%be%8c%e6%97%a5%e6%9c%ac%e3%81%ae%e6%b0%91%e>

1 全体像	2・3 占領	4・5 民主化	6・7 冷戦	8・9 独立の回復	10・11 外交	12 まとめ
-------	--------	---------	--------	-----------	----------	--------

2 日本は、だれに、どのように占領された？

このページのゴール 間接統治と、軍隊の解散・極東国際軍事裁判などを言える

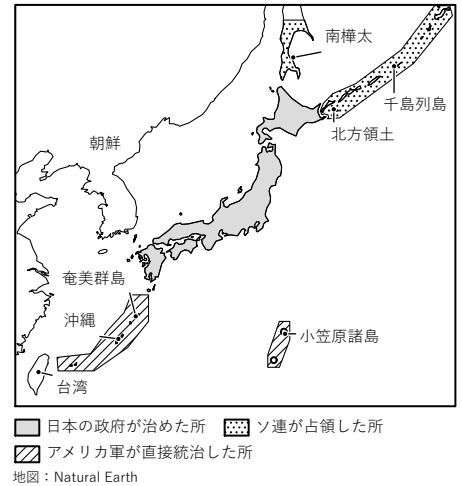
① 敗戦のあと、日本はだれに、どのように占領された？

1945年8月14日、日本はポツダム宣言（②後半で学びました。アメリカ・イギリス・中国の名で、日本に無条件降伏を求めた宣言）を受け入れると決めました。広島・長崎への原子爆弾の投下（8月6日・9日）やソ連の参戦（8月8日）は、この決定の前です。宣言を出したのは連合国で、日本・ドイツ・イタリアは、連合国と戦った枢軸国（すうじくこく）です。8月末から、アメリカ軍を中心とする連合国軍が日本を占領しました（占領＝ほかの国の軍隊が、その国の土地に入って支配すること）。東京に置かれたGHQ（連合国軍最高司令官総司令部〈そうしれいぶ〉）が占領を進め、最高司令官はマッカーサーでした。

間接統治（かんせつとうち）＝GHQが指令を出し、日本の政府がそれにしたがって政治を行う方法。沖縄・奄美群島（あまみぐんとう）・小笠原諸島（おがさわらしょとう）は、アメリカ軍が直接統治した

② 日本の領土は、どう変わった？

日本は、朝鮮・台湾などの植民地を失い、領土は本州・北海道・四国・九州と、周りの島々になりました。朝鮮は日本の支配から解放され、台湾は中国に返されました。ソ連は、南樺太（みなみからふと）と千島列島（ちしまれつとう）を占領しました。北海道の東の歯舞群島（はばまいぐんとう）・色丹島（しこたんとう）・国後島（くなしりとう）・択捉島（えとろふとう）もソ連に占領されました。この4島は北方領土とよばれ、日本は今も返還を求めています。右は占領されていた1945～1952年の地図です。



③ 軍隊をなくす改革（非軍事化）とは？

- 軍隊を解散させた
- 戦争を進めた指導者たち（戦争犯罪人）を、極東国際軍事裁判（東京裁判）で裁いた（1946～1948年、東京）。極東（きょくとう）＝アジアの東の地域。戦争に協力した国民みなが裁かれたのではない
- 戦争に協力した人々を、役所や会社などの指導的な職から追放した（公職追放〈こうしょくついほう〉）

→ まとめ：日本は連合国軍に占領され、軍隊をなくす改革（非軍事化）が進んだ

1 全体像	2・3 占領	4・5 民主化	6・7 冷戦	8・9 独立の回復	10・11 外交	12 まとめ
-------	--------	---------	--------	-----------	----------	--------

3 戦争が終わったあと、人々はどのようにくらした？

このページのゴール 焼け跡・食料不足・闇市・引きあげなどの語で、戦後のくらしのようすを言える

① 戦争が終わったとき、日本の町はどうなっていた？

空襲（②後半で学びました）で家を失った人々は、焼け跡に小屋を建てて住みました。さらに、戦地の兵士が軍隊をはなれて家に帰る復員（ふくいん）と、満州・朝鮮・台湾などに住んでいた人々が日本にもどる引きあげが続き、人口がふえて、仕事につけない人が多くなりました。

② 人々のくらしは、どのようなようすだった？

	どんなようす	なぜそうなった？
住む所	焼け跡に小屋を建てて住んだ	空襲で家を失った人が多かったから
食べ物	国が決めた量を分ける配給（はいきゅう。②前半で学びました）がおくれたり減ったりした。都市の人々は、着物などを持って農村へ食料を買いに行った（ <u>買い出し</u> ）。駅前などには、配給のほかの品物を高い値段で売り買いする <u>闇市</u> （やみいち）ができ、物の値段が大きく上がった	食料が足りなかったから
学校	校舎が焼けた学校では、外で授業を行った（ <u>青空教室</u> ）。教科書は、戦争や軍国主義に関係する所を墨でぬって消して使った（ <u>墨ぬり教科書</u> ）	校舎が焼けたから。戦争や軍国主義の内容を、教えないようにしたから
帰れない人々	ソ連は、満州などにいた日本の兵士らをシベリアなどの寒い地域に連れていき、長い間きびしい労働をさせた（ <u>シベリア抑留</u> 〈よくりゅう〉）。多くの人が亡くなった。中国には、日本に帰れずに残された人々がいた（ <u>中国残留日本人</u> 〈ごんりゅうにほんじん〉）	戦争が終わっても、すぐには帰れなかったから

③ 1日のようすを想像してみよう

Hさんの曾祖母（そうそば。ひいおばあさん）が子どもだった1946年の1日を、想像してみましょう（架空の話です）。朝、母について農村へ買い出しに行き、着物を食料にかえてもらいます。昼は、校舎が焼けた学校の青空教室で、墨ぬりのあとがある教科書を開いて勉強します。帰り道、駅前の闇市には、配給のほかの品物がならんでいますが、値段は高く、家族の食料を買うのも大変でした。

→ まとめ：人々は、焼け跡と食料不足の中で、苦しいくらしを送った

1 全体像	2・3 占領	4・5 民主化	6・7 冷戦	8・9 独立の回復	10・11 外交	12 まとめ
-------	--------	---------	--------	-----------	----------	--------

4 GHQは、日本をどのように民主化した？

このページのゴール 選挙・経済・労働の改革を、それぞれ何が変わったかまで言える

① 民主化は、どのような指令で始まった？

五大改革指令（ごだいかいかくしれい）＝1945年10月、GHQが日本の政府に出した指令。女性の解放（参政権 〈さんせいけん〉）・労働組合の結成のすすめ・教育の自由主義化・国民をおさえつけてきた制度の廃止・経済の民主化

同じ1945年10月、**治安維持法**（ちあんいじほう。①で学んだ、1925年に社会主義などの運動を取りしまった法律）が廃止されました。政治活動の自由が認められ、政党が活動を再開しました。

② 選挙は、どう変わった？

年	選挙権を持つ人
1925年（普通選挙法。①）	満25歳以上の男子
1945年12月（選挙法の改正）	満20歳以上の男女

女性が初めて選挙権を持ち、1946年4月の総選挙（そうせんきょ）では、初めて女性の国会議員が生まれました。

③ 経済は、どう変わった？

三井・三菱などの**財閥**（ざいばつ）は、日本の経済を支配し、戦争に協力したとして**解体**されました（財閥解体）。農村では、1946年から**農地改革**が進められました。政府が、地主（じぬし）の持つ小作地（地主が小作人に貸している農地）のうち一定の面積をこえる分を強制的に買い上げ、小作人（こさくにん）に安く売りわたしました。

農地改革の前	農地改革のあと
地主	政府（地主の小作地を買い上げる）
↓ 農地を貸す ↑ 小作料（収穫の一部）を納める	↓ 安く売る
小作人（借りた農地を耕す）	自作農（自分の土地を耕す）

農地改革で、自分の土地を耕す**自作農**（じさくのう）が大幅に増え、地主が小作人を支配する関係はなくなりました。

④ 労働は、どう変わった？

- 1945年、**労働組合法**＝労働者が団結して労働組合をつくる権利を認めた
- 1947年、**労働基準法**＝働く時間など、労働条件の最低の基準を定めた

合言葉 「選挙は男女ともに、農地は耕す人へ」

→ まとめ：選挙・経済・労働のしくみが変わり、国民が政治や経済に参加できるようになった

5 日本国憲法で、国のしくみはどう変わった？

このページのゴール 憲法ができた手順と三つの基本原理、大日本帝国憲法とのちがいを言える

① 日本国憲法は、どのようにつくられた？（1946年）

- ① 1月 天皇が、自分が神であることを否定する（人間宣言）
- ② その後 GHQがつくった草案（そうあん）をもとに、政府が改正案をつくる
- ③ その後 帝国議会（ていこくぎかい）で審議し、修正して可決する
- ④ 11月3日 日本国憲法が公布される

公布＝できた法律を国民に知らせること（1946年11月3日） / 施行＝その法律が効力を持つこと（1947年5月3日）

② 日本国憲法の中身は？

三つの基本原理＝国民主権（国の政治を決める力が国民にある）・基本的人権の尊重・平和主義（戦争を放棄し、戦力を持たない）

天皇は、日本国と日本国民統合の象徴（しょうちょう）になり、政治の権限を持たなくなりました。国会は国権の最高機関（こっけんのさいこうきかん）で、法律をつくることのできるただ一つの機関です。くわしくは公民で学びます。



「戦争放棄」のさし絵
（1947年『あたらしい憲法のはなし』）
絵：文部省『あたらしい憲法のはなし』1947年
（著作権切れ）。Wikimedia Commons より、
白黒にした

③ 大日本帝国憲法と、どうちがう？

	大日本帝国憲法（1889年2月11日発布。中2）	日本国憲法（1946年11月3日公布）
主権	天皇	国民
国民の権利	法律の範囲内で認められる	永久の権利として保障される（基本的人権）
軍隊	天皇が率い、国民に兵役（へいえき）の義務	戦争を放棄し、戦力を持たない
議会	天皇の政治を助ける（協賛〈きょうさん〉）	国権の最高機関

④ 憲法にもとづいて、どんな法律ができた？（1947年）

- 民法の改正＝戸主（こしゅ）が家族を支配する家の制度を改め、男女平等・夫婦は同じ権利とした
- 教育基本法＝民主主義の教育の基本を示した。9年間の義務教育（小学校6年・中学校3年）・男女共学

→ まとめ：日本国憲法で、主権が国民に移り、民主的な国のしくみができた

1 全体像	2・3 占領	4・5 民主化	6・7 冷戦	8・9 独立の回復	10・11 外交	12 まとめ
-------	--------	---------	--------	-----------	----------	--------

6 戦後の世界は、なぜ東と西に分かれた？

このページのゴール 国際連合ができたことと、冷戦がどの国々の何の対立かを言える

① 戦争のあと、世界はどのような組織をつくった？

1945年10月、第二次世界大戦の反省から、世界の平和を守るために国際連合ができました（本部はニューヨーク）。①で学んだ国際連盟とのちがいは、アメリカ・ソ連などの大国が加わり、武力による制裁もできることです。

安全保障理事会の常任理事国（アメリカ・イギリス・フランス・ソ連・中国の5か国）は、1か国でも反対すると決定ができない拒否権を持つ

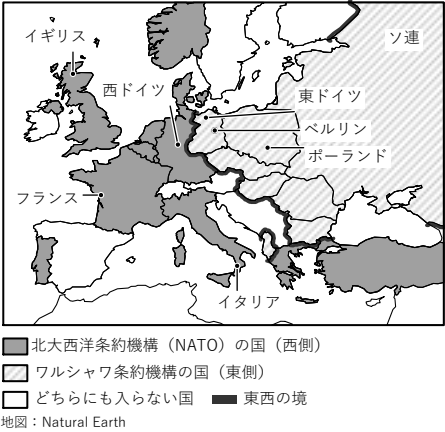
② 冷戦とは、どのような対立？

戦後、世界は2つの陣営（じんえい。同じ考えで結びついた国々の集まり）に分かれて対立しました。直接は戦争をしません、核兵器などの軍備を競って対立したので、冷たい戦争（冷戦）とよばれます（1940年代の後半から）。

	西側	東側
中心の国	アメリカ	ソ連
経済のしくみ	<u>資本主義</u> （しほんしゅぎ）＝個人や会社が自由に商売をする	<u>共産主義（社会主義）</u> ＝国が中心になって経済を進める
軍事同盟（ぐんじどうめい）	<u>北大西洋条約機構（NATO）</u> （1949年）	<u>ワルシャワ条約機構</u> （1955年）

③ ドイツは、どうなった？

1949年、ドイツは、西側の西ドイツと、東側の東ドイツの2つの国に分かれました。首都だったベルリンは東ドイツの中にあり、ベルリンも東と西に分かれました。西ベルリンは西側でした（地図の●ベルリン）。右の地図は1955年ごろのヨーロッパで、地図で見分けるときは、NATOに入るイギリス・フランス・西ドイツ・イタリアが西側、ワルシャワ条約機構に入る東ドイツ・ポーランド・ソ連が東側です。



→ まとめ：戦後の世界は、アメリカ中心の西側とソ連中心の東側に分かれて対立した

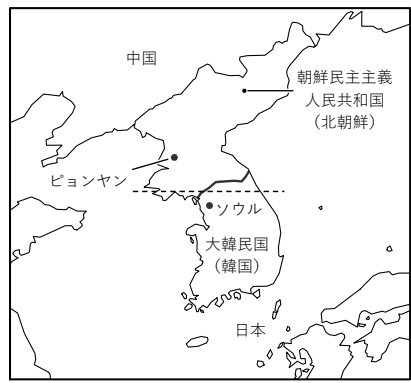
7 アジアやアフリカでは、戦後どんな変化が起きた？

このページのゴール 中華人民共和国の成立と朝鮮戦争の流れ、アジア・アフリカの国々の独立を言える

① 中国では、何が起きた？

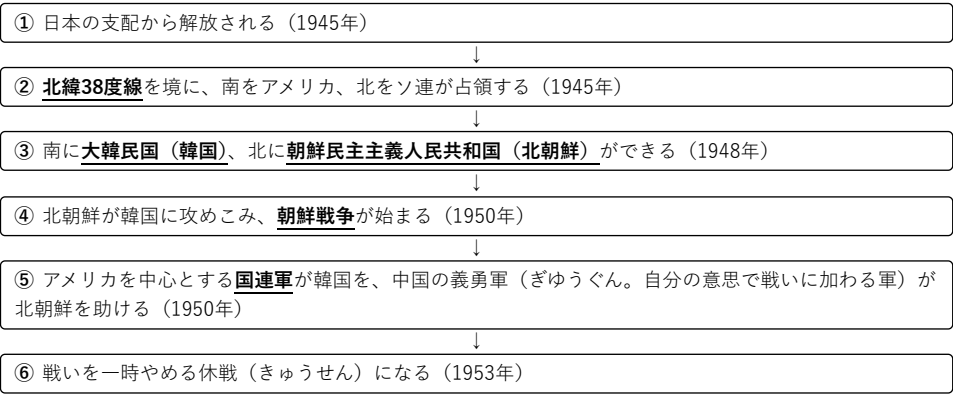
中国では、国民党（蒋介石 くしょうかいせき）。②前半で学びました）と、共産党（毛沢東 くもうたくとう）の内戦（ないせん）が続きました。共産党が勝ち、1949年に中華人民共和国ができました（主席は毛沢東）。国民党は台湾にのがれました。

② 朝鮮半島では、何が起きた？



---- 北緯38度線（1945年）
—— 休戦の線（1953年）
地図：Natural Earth

休戦のあとも、朝鮮半島は今も南北に分かれたままです。



注意 × 朝鮮戦争は、韓国と北朝鮮の2つの国の戦争だった → ○ 国連軍が韓国を、中国の義勇軍が北朝鮮を助けた（冷戦の対立がアジアで戦争になった）

③ 植民地だった国々は、どうなった？

アジアでは、インド・インドネシア・フィリピンなどが独立しました。1955年、インドネシアのバンドンでアジア・アフリカ会議が開かれ、植民地支配に反対し、平和共存を訴えました。1960年には、アフリカで多くの国が独立し、「アフリカの年」とよばれました。東西のどちらにも加わらない国々もありました。

→ まとめ：アジアでも冷戦の対立が戦争になり、植民地だった国々は次々に独立した

1 全体像	2・3 占領	4・5 民主化	6・7 冷戦	8・9 独立の回復	10・11 外交	12 まとめ
-------	--------	---------	--------	-----------	----------	--------

8 日本は、どのように独立を回復した？

このページのゴール 冷戦と朝鮮戦争で占領のねらいが変わり、サンフランシスコ平和条約で独立を回復した流れを言える

① 冷戦で、アメリカの占領のねらいはどう変わった？

冷戦が始まると、アメリカは、日本を西側の一員として強くするため、民主化よりも経済の立て直しを重視するようになりました（占領政策の転換。1948年ごろから）。

② 朝鮮戦争は、日本に何をもたらした？

1950年に朝鮮戦争が始まると、日本にいたアメリカ軍が朝鮮半島に出動しました。そこで同じ1950年、GHQの指令で警察予備隊がつけられました（1952年に保安隊、1954年に自衛隊になりました）。

特需景気（とくじゅけいき）＝朝鮮戦争で、アメリカ軍が日本で大量の物資（軍需物資。武器や車の修理・衣類など）を注文したので、日本の経済が好景気になったこと

③ 日本は、どのように独立を回復した？

朝鮮戦争の中で、アメリカは日本との講和（こうわ。戦争を終わらせる約束を結ぶこと）を急ぎました。1951年9月、アメリカのサンフランシスコで講和会議が開かれ、吉田茂首相が、アメリカなど多くの国とサンフランシスコ平和条約を結びました（ソ連などは調印〈ちょういん〉せず、中国は会議に招かれませんでした）。1952年4月に条約が効力を持ち、日本は独立を回復しました。条約で、日本は朝鮮の独立を認め、台湾・千島列島・南樺太を放棄（ほうき）しました。沖縄・奄美群島・小笠原諸島は、アメリカの統治が続きました。

平和条約と同じ日に、アメリカと日米安全保障条約（日米安保条約）も結びました。

サンフランシスコ平和条約	日米安全保障条約
結んだ相手：アメリカなど多くの国	結んだ相手：アメリカ
↓	↓
決めたこと：日本が独立を回復する。朝鮮の独立を認め、台湾・千島列島・南樺太を放棄する	決めたこと：独立後も、アメリカ軍が日本に <u>駐留</u> （ちゅうりゅう）し、基地を使うことを認める

注意 × サンフランシスコ平和条約で、日本は独立を回復し、沖縄も日本に返された → ○ 沖縄などはアメリカの統治が続き、沖縄が返されたのは1972年（11ページ）

合言葉 「平和条約で独立を回復、安保条約でアメリカ軍が駐留」

→ まとめ：冷戦の中で、日本は西側の一員として独立を回復した

1 全体像	2・3 占領	4・5 民主化	6・7 冷戦	8・9 独立の回復	10・11 外交	12 まとめ
-------	--------	---------	--------	-----------	----------	--------

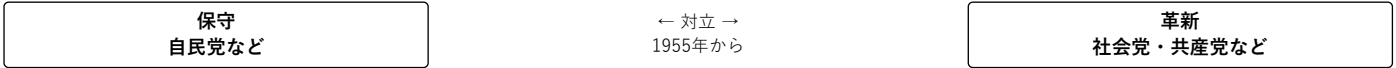
9 独立したあと、日本の政治と外交はどう動いた？

このページのゴール 55年体制・日ソ共同宣言と国際連合への加盟・安保闘争を、年の順に言える

① 1955年、政党はどう変わった？

日本社会党は、1951年に、平和条約などへの考え方のちがいから右派と左派に分かれていました。1955年、社会党が一つにままとると、自由党と日本民主党が一つになって自由民主党（自民党）ができました。

55年体制＝自民党が政権をにぎり、社会党が野党（政権を持たない政党）の第一党として対立した政治のしくみ（1955年から1993年まで）



自民党などを保守、社会党・共産党などを革新（かくしん）とよびました。保守は今のしくみを大切にする考え、革新はしくみを大きく変えようとする考えをさします。党ごとの賛成・反対の表を読むときは、行（どの党か）と列（何に賛成か反対か）をそれぞれ確かめて、人数を足していきます。

② 1956年、日本はどのように国際社会に復帰した？

鳩山一郎首相が日ソ共同宣言に調印し、ソ連との国交（国と国の正式なつきあい）を回復しました。それまで加盟に反対していたソ連が反対なくなり、同じ1956年、日本は国際連合に加盟しました。これが国際社会への復帰です。日ソ共同宣言では、平和条約を結んだあとに歯舞群島・色丹島を日本にわたすとしたが、平和条約は今も結ばれていません（北方領土の問題が残っています）。

③ 1960年、日米安全保障条約をめぐる何が起きた？

1960年、岸信介内閣は、日米安全保障条約を改定しました。これに反対する人々の大きな運動が、国会のまわりなどで起きました（安保闘争）。条約は成立し、岸内閣は退陣しました。

年	できごと	年	できごと
1951年	平和条約・日米安全保障条約（8）	1956年	日ソ共同宣言・国際連合に加盟
1952年	独立の回復（8）	1960年	安保闘争
1955年	55年体制・アジア・アフリカ会議（7）		

合言葉 「55年に体制ができ、56年に国連へ、60年に安保闘争」

→ まとめ：自民党の長い政権が始まり、日本は国際連合に加盟して国際社会に復帰した

10 冷戦の中で、核兵器と戦争をめぐる何が起こった？

このページのゴール 第五福竜丸の事件・キューバ危機・ベトナム戦争を、年と、そのあと何が起こったかまで言える

① 核兵器をめぐる、日本で何が起こった？

アメリカとソ連は、核兵器の開発を競いました。1954年3月、太平洋のビキニ環礁（かんしょう）でアメリカが行った水爆実験で、日本の漁船**第五福竜丸**（だいがふくりゅうまる）の乗組員が被ばく（放射線を浴びること）しました。これをきっかけに、核兵器に反対する**原水爆禁止運動**が全国に広がり、1955年には広島で第1回原水爆禁止世界大会が開かれました。



第五福竜丸
(東京都の第五福竜丸展示館)
写真：carpkazu
(パブリックドメイン)。Wikimedia Commons より、
白黒にして切り取った

② 1962年、アメリカとソ連は、どこまで対立した？

- ① ソ連が、キューバにミサイル基地をつくろうとする
- ② アメリカが、海上でキューバを囲む
- ③ 核戦争の寸前まで対立する（**キューバ危機**）
- ④ ソ連が、基地を取りのぞく

そのあと、アメリカとソ連は話し合いを進め、対立がやわらぎました（**緊張緩和**〈きんちょうかんわ〉）。

③ ベトナム戦争とは、どのような戦争？

南北に分かれたベトナムで、アメリカは南を支援し、1965年から北ベトナムへの爆撃など、本格的に戦争に加わりました（**ベトナム戦争**）。世界や日本で**反戦運動**が広がり、1973年にアメリカ軍が引きあげ、1975年に戦争が終わりました。沖縄のアメリカ軍の基地は、ベトナム戦争にも使われました（11ページへ）。

年	できごと	年	できごと
1954年	第五福竜丸が被ばくする	1965年	アメリカがベトナム戦争に本格的に加わる
1955年	第1回原水爆禁止世界大会	1973年	アメリカ軍が引きあげる
1962年	キューバ危機	1975年	ベトナム戦争が終わる

→ まとめ：核兵器や戦争に反対する動きが広がり、アメリカとソ連の話し合いも進んだ

11 日本は、近くの国々どのように国交を結んだ？

このページのゴール 日韓基本条約・沖縄の返還・日中共同声明と日中平和友好条約を、年と首相まで言える

① 1965年、韓国とは何が結ばれた？

1965年、佐藤栄作内閣は、韓国と日韓基本条約を結びました。韓国の政府を朝鮮半島の唯一の合法的な政府と認めて、国交を正常化（国と国が正式なつきあいを始めること）しました。北朝鮮とは、今も国交がありません。

② 沖縄は、どのように日本にもどった？

沖縄はアメリカの統治が続き、アメリカ軍の基地はベトナム戦争にも使われました（10ページ）。沖縄の人々は、日本への復帰を求める運動を続けました。
1972年5月15日、佐藤栄作内閣のとき、沖縄が日本に返還されました。しかし、アメリカ軍の基地の多くは残り、今も沖縄の課題となっています。奄美群島は1953年、小笠原諸島は1968年に返還されました（場所は2ページの地図で見ましょう）。このころ佐藤内閣は、核兵器を「持たず、つくらず、持ちこませず」という非核三原則をかかげました。

③ 1972年、中国とは何が結ばれた？

1972年2月、アメリカの大統領が中国を訪問し、アメリカと中国が近づきました。9月、田中角栄首相が中国を訪れ、日中共同声明を発表して、中華人民共和国と国交を正常化しました（台湾の政府とは国交を断ちました）。そして1978年、日中平和友好条約を結びました。

相手の国	年	結んだもの	首相
ソ連	1956年	日ソ共同宣言（9ページ）	鳩山一郎
韓国	1965年	日韓基本条約	佐藤栄作
中華人民共和国	1972年・1978年	日中共同声明（1972年）→ 日中平和友好条約（1978年）	田中角栄（日中共同声明のとき）

年	できごと	年	できごと
1953年	奄美群島の返還	1972年5月	沖縄の返還
1965年	日韓基本条約	1972年9月	日中共同声明
1968年	小笠原諸島の返還	1978年	日中平和友好条約

合言葉 「1965は韓国、1972は沖縄と中国、1978は友好条約」

→ まとめ：冷戦の対立がやわらぐ中で、日本は近くの国々と国交を結び、沖縄も返された

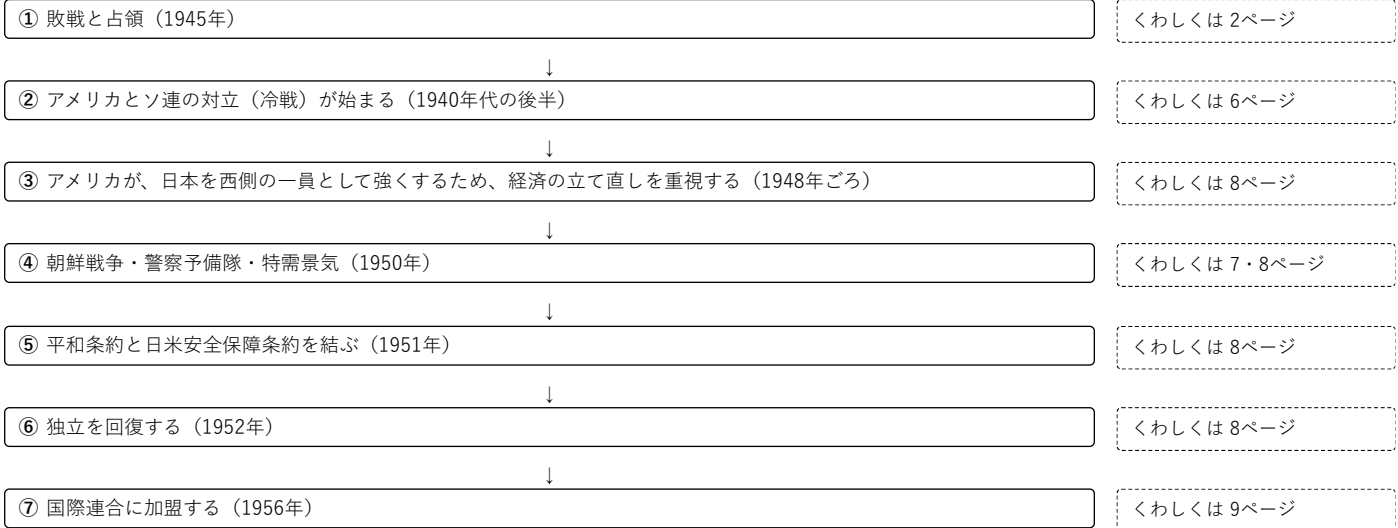
12 戦後の日本は、何が変わり、なぜ国際社会にもどれた？

このページのゴール 戦前と戦後のちがいと、独立を回復できたわけを言える

① 戦前と戦後をくらべよう（学んだページ）

	戦前	戦後	ページ
主権	天皇	国民	5
選挙	満25歳以上の男子	満20歳以上の男女	4
経済	三井・三菱などの大企業のグループが経済を支配	財閥が解体され、経済を支配できなくなった	4
農村	多くの農家が、地主から土地を借りる小作	自作農が増えた	4
家族	戸主が家族を支配する家の制度	男女平等（民法の改正）	5
軍隊と平和	天皇が軍隊を率い、国民に兵役の義務	憲法で戦争の放棄を定め、戦力を持たない	5

② 独立を回復するまでの流れ



③ 今とのつながり

北方領土、沖縄のアメリカ軍の基地、北朝鮮との国交は、今も残る課題です。

この単元の問いの答えの例 戦後の日本は、連合国軍に占領されて民主化が進み、日本国憲法で主権が国民に移りました。冷戦が始まると、アメリカが日本を西側の一員として強くしようと考え、日本は1952年に独立を回復し、1956年に国際連合に加盟しました。

確認問題① 占領と戦後のくらし・民主化と日本国憲法

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 占領と戦後のくらしについて答えなさい。【2・3ページ】

- (1) 占領の方法として正しいものを選びなさい。
ア アメリカ・ソ連・中国が日本を分けて、それぞれ政治を行った
イ 日本の政府が、GHQにしたがわず、自分たちで政治を行った
ウ GHQの指令にしたがって、日本の政府が政治を行った
エ 連合国が新しい政府をつくり、日本の政府はなくなった _____
- (2) 1946年から東京で開かれ、戦争を進めた指導者たちが裁かれた裁判を何といいますか。 _____
- (3) 1945年にソ連に占領され、今も日本が返還を求めている、北海道の東の島々のよび名を書きなさい。 _____
- (4) 「戦争が終わったあと、満州でくらしていたMさんの曾祖母（ひいおばあさん）の家族は、船で日本にもどってきた。」このように、海外に住んでいた人々が日本にもどることを何といいますか。 _____
- (5) 「1946年、Mさんの曾祖父は、焼け跡の広場の、配給のほかの品物を高い値段で売り買いする場所で、さつまいもを買った。」この場所を何といいますか。

- (6) ソ連が、満州などにいた日本の兵士らを連れていき、寒い地域で長い間きびしい労働をさせたことを何といいますか。 _____

2 民主化と日本国憲法について答えなさい。【4・5ページ】

- (1) 1945年の選挙法の改正で、選挙権を持つことになった人を選びなさい。
ア 満25歳以上の男子 イ 満20歳以上の男女 ウ 満20歳以上の男子 エ 満25歳以上の男女 _____
- (2) 「Mさんの曾祖父は、地主から借りた田で米をつくり、収穫の一部を地主に納めていたが、1948年、政府から田を安く買い、自分の田で米をつくるようになった。」このきっかけになった改革を何といいますか。 _____
- (3) 1947年に定められ、働く時間など、労働条件の最低の基準を示した法律を何といいますか。 _____
- (4) 日本国憲法ができた手順として正しいものを選びなさい。
ア 天皇が自分で憲法の案を決めて、国民にあたえた
イ 国民の投票で、いくつかの案から1つを選んで決めた
ウ 連合国の会議で決めた文を、日本の政府がそのまま使った
エ GHQの草案をもとに政府が案をつくり、議会で修正した _____
- (5) 1947年に改正され、戸主が家族を支配する家の制度を改めて、男女平等を定めた法律を何といいますか。 _____
- (6) 「1947年、Mさんの曾祖母は、男子と女子が同じ教室で学ぶ、9年間の義務教育の新しい中学校に入学した。」この教育の基本を定めた法律を何といいますか。

- (7) 日本国憲法で、国会はどのような機関とされましたか。
ア 国権の最高機関 イ 天皇の政治を助ける機関
ウ 内閣の指示を受ける機関 エ 裁判所の下に置かれる機関 _____

確認問題② 冷戦の始まり・独立の回復と政治

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

3 冷戦の始まりと植民地の解放について答えなさい。【6・7ページ】

(1) 国際連合の安全保障理事会の常任理事国の組み合わせを選びなさい。

ア アメリカ・イギリス・日本・ドイツ・イタリア

イ アメリカ・フランス・インド・ブラジル・中国

ウ イギリス・フランス・ソ連・日本・カナダ

エ アメリカ・イギリス・フランス・ソ連・中国 _____

(2) 1949年に、アメリカと西ヨーロッパの国々が結んだ軍事同盟を何といいますか。 _____

(3) 1949年に、ドイツはどうなりましたか。

ア ソ連に組みこまれ、ソ連の一部になった

イ 西ドイツと東ドイツの2つの国に分かれた

ウ 1つの国のまま、国際連合の本部が置かれた

エ アメリカが直接統治し、アメリカの州になった _____

(4) 1949年、内戦に勝った共産党が建てた国を何といいますか。 _____

(5) 1945年、朝鮮半島を北と南に分け、南をアメリカが、北をソ連が占領した境の線を何といいますか。 _____

(6) 1955年にインドネシアのバンドンで開かれ、植民地支配に反対し、平和共存を訴えた会議を何といいますか。 _____

4 独立の回復と日本の政治について答えなさい。【8・9ページ】

(1) 「1950年、日本にいたアメリカ軍が朝鮮半島に出動すると、GHQの指令でつくられ、のちに保安隊をへて1954年に自衛隊になった組織」を何といいますか。

(2) 1951年、サンフランシスコの講和会議で条約を結んだ日本の首相はだれですか。 _____

(3) サンフランシスコ平和条約が効力を持ったあとも、アメリカの統治が続いた地域を選びなさい。

ア 北海道・南樺太・千島列島 イ 朝鮮・台湾・満州

ウ 沖縄・奄美群島・小笠原諸島 エ 本州・九州・四国 _____

(4) 1955年から、自由民主党が政権をにぎり、日本社会党が野党の第一党として対立した政治のしくみを何といいますか。 _____

(5) 1956年、鳩山一郎首相が調印し、ソ連との国交を回復した文書を何といいますか。 _____

(6) 1960年、日米安全保障条約の改定に反対して、国会のまわりなどで広がった大きな運動を何といいますか。 _____

確認問題 ③ 緊張緩和と日本の外交・年表・まとめ

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

5 緊張緩和と日本の外交について答えなさい。【10・11ページ】

- (1) 1954年、アメリカの水爆実験で日本の漁船・第五福竜丸の乗組員が被ばくしたことをきっかけに、全国に広がった運動を何といいますか。 _____
- (2) 1962年、ソ連がキューバにミサイル基地をつくろうとし、アメリカと核戦争の寸前まで対立したできごとを何といいますか。 _____
- (3) 1965年、日本が韓国と結び、国交を正常化した条約を何といいますか。 _____
- (4) 核兵器を「持たず、つくらず、持ちこませず」という、佐藤栄作内閣がかかげた方針を何といいますか。 _____
- (5) 1972年の日中共同声明のあと、1978年に日本と中国が結んだ条約を何といいますか。 _____

6 年表で確かめる。【1・5・7・8・9・10・11ページ】

- (1) 次のア～エを、古い順に並べなさい。 _____
ア 安保闘争が起きる イ 中華人民共和国ができる
ウ 日本国憲法が公布される エ アジア・アフリカ会議が開かれる
- (2) 日本が連合国軍に占領されていた期間を選びなさい。
ア 1945年～1952年 イ 1945年～1972年 ウ 1941年～1945年 エ 1951年～1956年 _____
- (3) 1950年代のできごととして正しいものを選びなさい。
ア 沖縄が日本に返還された イ 日本国憲法が施行された
ウ ベトナム戦争が終わった エ 日本が国際連合に加盟した _____

7 まとめ。【4・5・8・12ページ】

見方	戦前	戦後
経済	三井・三菱などの大企業のグループが経済を支配	(①) が解体され、経済を支配できなくなった
軍隊と平和	天皇が軍隊を率い、国民に兵役の義務	憲法で戦争を (②) し、戦力を持たないとした

- (1) 上の表の ① にあてはまる語を書きなさい。 _____
- (2) 上の表の ② にあてはまる語を書きなさい。 _____
- (3) 日本が1952年に独立を回復できたのはなぜですか。「冷戦」「西側」の2つの語を使って書きなさい。

覚えることの一覧（何も見ずに書けるか、紙でかくして確かめよう）

占領と戦後のくらし（2・3ページ）

1945年8月末から、アメリカ軍を中心とする連合国軍が占領。GHQ（連合国軍最高司令官総司令部。最高司令官はマッカーサー）。間接統治（GHQが指令を出し、日本の政府がそれにしたがって政治を行う）。沖縄・奄美群島・小笠原諸島はアメリカ軍が直接統治。朝鮮・台湾などの植民地を失う（朝鮮は解放、台湾は中国へ）。ソ連が南樺太・千島列島を占領。北方領土（歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島）は今も返還を求めている。非軍事化＝軍隊を解散・極東国際軍事裁判（東京裁判。1946～1948年）で戦争犯罪人を裁く・公職追放。復員（兵士が家に帰る）・引きあげ（海外に住んでいた人がもどる）・買い出し・闇市（配給のほかの品物を高い値段で売り買い）・青空教室・墨ぬり教科書・シベリア抑留・中国残留日本人。

民主化と日本国憲法（4・5ページ）

1945年10月、五大改革指令（女性の解放・労働組合の結成のすすめ・教育の自由主義化・国民をおさえつけてきた制度の廃止・経済の民主化）。治安維持法が廃止される。1945年12月、満20歳以上の男女に選挙権。1946年4月、初めて女性の国会議員。財閥解体。農地改革（1946年から。地主の小作地を政府が買い上げ、小作人に安く売る）→自作農が増える。労働組合法（1945年）・労働基準法（1947年）。1946年1月、人間宣言。日本国憲法：1946年11月3日に公布、1947年5月3日に施行。三つの基本原理＝国民主権・基本的人権の尊重・平和主義。天皇は象徴。国会は国権の最高機関。民法の改正（男女平等）・教育基本法（9年間の義務教育・男女共学）。

冷戦の始まりと植民地の解放（6・7ページ）

1945年10月、国際連合。安全保障理事会の常任理事国（アメリカ・イギリス・フランス・ソ連・中国の5か国）は拒否権を持つ。冷戦＝資本主義の西側（アメリカ中心）と共産主義（社会

戦前と戦後のくらべ（12ページ）

主権＝天皇 → 国民／選挙＝満25歳以上の男子 → 満20歳以上の男女／経済＝財閥が経済を支配 → 財閥解体／農村＝小作 → 自作農／家族＝戸主の家の制度 → 男女平等／軍隊と平和＝兵役の義務 → 戦争の放棄

合言葉

選挙は男女ともに、農地は耕す人へ／平和条約で独立を回復、安保条約でアメリカ軍が駐留／55年に体制ができ、56年に国連へ、60年に安保闘争／1965は韓国、1972は沖縄と中国、1978は友好条約

主義）の東側（ソ連中心）の対立。北大西洋条約機構（NATO。1949年）・ワルシャワ条約機構（1955年）。1949年、西ドイツと東ドイツ。1949年、中華人民共和国（毛沢東）、国民党は台湾へ。朝鮮：北韓38度線 → 1948年に韓国と北朝鮮 → 1950年に朝鮮戦争（国連軍が韓国を、中国の義勇軍が北朝鮮を助ける）→ 1953年に休戦。1955年、アジア・アフリカ会議（バンドン）。1960年、アフリカの年。

独立の回復と55年体制（8・9ページ）

1948年ごろ、占領政策の転換。1950年、警察予備隊（1952年 保安隊 → 1954年 自衛隊）。特需景気（アメリカ軍が日本で軍需物資を注文し、好景気）。1951年9月、サンフランシスコ平和条約（吉田茂）、同じ日に日米安全保障条約（アメリカ軍が駐留）。1952年4月、独立の回復。沖縄・奄美群島・小笠原諸島はアメリカの統治が続く。1955年、55年体制（自民党が政権、社会党が野党の第一党。1993年まで）。自民党などが保守、社会党・共産党などが革新。1956年、日ソ共同宣言（鳩山一郎）→ 国際連合に加盟。1960年、安保闘争（岸信介内閣が日米安全保障条約を改定）。

緊張緩和と日本の外交（10・11ページ）

1954年、第五福竜丸の被ばく → 原水爆禁止運動（1955年に第1回世界大会）。1962年、キューバ危機 → 緊張緩和。1965年、アメリカがベトナム戦争に本格的に加わる（1973年にアメリカ軍が引きあげ、1975年に終わる）。1965年、日韓基本条約（佐藤栄作）。1972年5月15日、沖縄の返還（奄美群島は1953年、小笠原諸島は1968年）・非核三原則。1972年、日中共同声明（田中角栄）→ 1978年、日中平和友好条約。

確認問題の答えと解説

1【2・3ページ】

(1)ウ (2)極東国際軍事裁判（東京裁判）

(3)北方領土 (4)引きあげ

(5)閩市 (6)シベリア抑留

占領は、GHQが指令を出し、日本の政府がそれにしたがう間接統治で行われました（沖縄などはアメリカ軍が直接統治）。極東国際軍事裁判は、1946～1948年に東京で、戦争を進めた指導者たち（戦争犯罪人）を裁きました。北方領土は、ソ連に占領された歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島で、日本は今も返還を求めています。満州など海外に住んでいた人々が日本にもどることが引きあげです（兵士が軍隊をはなれて帰る場合は復員）。閩市は、配給のほかの品物を高い値段で売り買いした場所です。シベリア抑留は、ソ連が日本の兵士らを連れていき、長い間きびしい労働をさせたことです。【2・3】

2【4・5ページ】

(1)イ (2)農地改革

(3)労働基準法 (4)エ

(5)民法 (6)教育基本法

(7)ア

1945年12月の選挙法の改正で、満20歳以上の男女が選挙権を持ちました（それまでは満25歳以上の男子）。農地改革で、政府が地主の小作地を買い上げ、小作人に安く売りわたし、自作農が増えました。労働基準法は、働く時間など労働条件の最低の基準を定めた法律です（労働組合法は、労働組合をつくる権利を認めた法律）。日本国憲法は、GHQの草案をもとに政府が改正案をつくり、帝国議会で審議・修正して、1946年11月3日に公布されました。民法の改正で、戸主が家族を支配する家の制度が改められ、男女平等になりました。教育基本法は、9年間の義務教育と男女共学を定めました。国会は国権の最高機関です（天皇の政治を助けたのは、大日本帝国憲法の議会）。【4・5】

3【6・7ページ】

(1)エ (2)北大西洋条約機構（NATO）

(3)イ (4)中華人民共和国

(5)北緯38度線 (6)アジア・アフリカ会議

常任理事国は、アメリカ・イギリス・フランス・ソ連・中国の5か国で、拒否権を持ちます。NATOは、1949年に西側の国々がつくった軍事同盟です（東側のワルシャワ条約機構は1955年）。ドイツは、1949年に西ドイツと東ドイツに分かれました。中華人民共和国は、内戦に勝った共産党（毛沢東）が1949年に建てました。朝鮮半島は、1945年に北緯38度線を境に、南をアメリカ、北をソ連が占領しました。アジア・アフリカ会議は、1955年にバンドンで開かれました。【6・7】

4【8・9ページ】

(1)警察予備隊 (2)吉田茂

(3)ウ (4)55年体制

(5)日ソ共同宣言 (6)安保闘争

警察予備隊は、朝鮮戦争の中での1950年につくられ、1952年に保安隊、1954年に自衛隊になりました。サンフランシスコ平和条約を結んだのは吉田茂首相です。沖縄・奄美群島・小笠原諸島は、独立の回復後もアメリカの統治が続きました（朝鮮・台湾・南樺太・千島列島は放棄）。55年体制は、1955年から1993年まで続いた、自民党と社会党が対立する政治のしくみです。日ソ共同宣言でソ連と国交を回復し、同じ1956年に国際連合に加盟しました。安保闘争は、1960年の日米安全保障条約の改定に反対する運動です。【8・9】

5【10・11ページ】

- (1) 原水爆禁止運動 (2) キューバ危機
(3) 日韓基本条約 (4) 非核三原則
(5) 日中平和友好条約

1954年の第五福竜丸の被ばくをきっかけに、核兵器に反対する原水爆禁止運動が全国に広がりました。キューバ危機（1962年）のあと、アメリカとソ連の対立はやわらぎました（緊張緩和）。日韓基本条約は1965年、佐藤栄作内閣が結びました。非核三原則は、核兵器を持たず、つくらず、持ちこませずという方針です。日中共同声明（1972年）のあと、1978年に日中平和友好条約を結びました。【10・11】

6【1・5・7・8・9・10・11ページ】

- (1) ウ → イ → エ → ア
(2) ア (3) エ

日本国憲法の公布（1946年）→ 中華人民共和国（1949年）→ アジア・アフリカ会議（1955年）→ 安保闘争（1960年）の順です。占領は1945年8月末から、1952年の独立の回復までです。1950年代のできごとは、国際連合への加盟（1956年）です（日本国憲法の施行は1947年、ベトナム戦争の終わりは1975年、沖縄の返還は1972年）。【1・5・7・8・9・10・11】

7【4・5・8・12ページ】

- (1) 財閥 (2) 放棄
(3) (例) 冷戦が始まり、アメリカが日本を西側の一員として強くしようと考え、早く独立させようとしたから。

経済では財閥解体、平和では憲法で戦争を放棄したこと（平和主義）が戦後の変化です。記述の採点のめやす：「冷戦」「西側」の両方を使って、冷戦の中でアメリカが日本を西側の一員にしようとしたことが書けていれば正解（8・12ページ）。【4・5・8・12】